



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成25年9月20日



団体名 佐久市

職 氏名 佐久市長 柳田清二 印

佐久市は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要			
取組の名称	佐久市立国保浅間総合病院託児所薪ストーブ設置事業			
取組の主体	佐久市（佐久市立国保浅間総合病院）			
取組の構成団体名 （複数の者で構成する場合）	佐久市（佐久市立国保浅間総合病院）			
普及する自然 エネルギーの種別等	木質バイオマス（薪）			
取組の目的	病院託児所において薪ストーブを設置し、災害時に病院機能を維持し、さらには、森林保全や地域経済へ寄与する。			
地域関係者との協働 の内容	佐久森林組合等から地元間伐材の薪の供給を受ける。 地元薪ストーブ製作会社へ製作及びメンテナンスを依頼。			
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他			
取組（事業）の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階			
取組の概要	病院託児所の暖房として薪ストーブを置くことで、冬場の停電時にも職員の子どもの預かることができ、災害時に市立病院としての機能を維持することができる。また、二酸化炭素排出量の削減や、地域の森林保全や地域経済へ寄与する。			
事務局担当者の 連絡先	担当者所 属	浅間総合病院 総務課庶務係	氏名	奈良澤 剛
	TEL	0267-67-2295	email	asama-soumu@city.saku. nagano.jp
備 考				

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。



区 分	内 容
取組の内容	<p>病院託児所の暖房として薪ストーブを利用することで、冬場の停電時に職員の子どもを預かることができるため、災害時にも市立病院としての機能を維持し、良質な医療を提供することができる。また、近年のオール電化住宅等により火をみる機会の少ない子供たちへの教育としても薪ストーブを活用している。また、佐久地域の薪ストーブ製作会社に製作を依頼し、さらには、燃料として佐久森林組合等から購入した地元間伐材の薪を利用し、二酸化炭素排出量の削減のほか、佐久地域の森林保全及び地域経済へ寄与する。</p> <p>○導入した薪ストーブ（オーダーメイド）</p> <p>（1）燃焼方式 輻射・対流式</p> <p>（2）最大薪の長さ 550mm</p> <p>（3）材 質 鋼板</p> <p>（4）サ イ ズ</p> <p> 本体 幅 800mm×奥行 500mm×高さ 1150mm 天板までの高さ 800mm</p> <p> 炉内 幅 630mm×奥行 340mm×高さ 370mm</p> <p>（5）重 量 200kg</p> <p>（6）燃焼出力 薪 2 本燃焼時 8500kcal/h</p> <p>（7）煙 突 径 150mm</p> <p>（8）仕 様 耐熱ガラス扉、灰受け皿付き 本体二重構造</p> <p>○燃 料 薪 約 300 束（年間最大使用量） 1 日あたり使用量 2～3 束 調達先 佐久森林組合</p> <p>○燃料等削減効果（年間） 二酸化炭素削減量 24.4（t-CO₂）</p> <p>○取組のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院としての災害時対応体制の強化。 ・佐久地域の薪ストーブ製作会社に子どもたちに親しみやすいデザインの薪ストーブを製作してもらい、子供たちに火についてや環境についてなどの教育にも利用する。 ・数日間の停電にも対応できる分の薪をストックする薪小屋も整備。 ・地元の森林林業の振興のため地元間伐材の薪を活用。
取組を行うコミュニティの区域	佐久地域
構成員の役割	—
現に活動しているかの有無	あり（2012年から取組む）

活動の成果等の 帰属	佐久市民等
普及推進体制	—
取組の有効性	佐久地域の森林保全、二酸化炭素の削減、地元林業者の雇用、 地元森林組合等の活用、子供への教育、良質な医療の提供
継続性及び発展性	災害時の医療体制の強化や地域資源の持続的な利用など、継続 性及び発展性がある。
関係法令の手続き状況	
団体設立年月日	
ホームページ	http://www.asamaghp.jp/
備 考	

添付書類 ①組織の規約（市町村の場合は不要）、②プロジェクトの概要書（別紙）、③構成員名簿、④取組の内容の分かる資料（写真等）

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。

